新潟県立がんセンター新潟病院研究部

◇◆　院内実施検査項目および基準値　◆◇

2024 年 1 月 27 日改訂

検体採取マニュアル　第 10 版からの抜粋

検査項目（夜間・休日に検査できる項目には「※」印、ISO 管理外の項目には検査項目の後ろに「 # 」印）

保存期間内の検体であっても、検査項目によっては追加を受けられない場合があります。

病理検査、遺伝子検査については症例ごとに提出条件が異なる為、委託検査項目を含めて記載しています。

(1)　生化学検査・免疫検査

①　生化学検査-1)

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（血清量）	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
※TP	6.6 - 8.1 g/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾋﾞｳﾚｯﾄ法	関東化学	2 週間
※ALB	4.1 - 5.1 g/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学	2 週間
※A/G	1.32 - 2.23	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾋﾞｳﾚｯﾄ法､BCP 改良法	関東化学	2 週間
※AST	13 - 30 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※ALT	♂ 10 - 42 U/L ♀ 7 - 23 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※LDH	124 - 222 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※ALP	38 -113 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※T-Bil	0.4 - 1.5 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	PHC 株式会社	2 週間
※D-Bil	0.0 - 0.2 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	PHC 株式会社	2 週間
※γ-GTP	♂ 13 - 64 U/L ♀ 9 -32 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※CHE	♂ 240 - 486 U/L ♀ 201 - 421 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※CK	♂ 59 - 248 U/L ♀ 41 - 153 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
※総ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	142 - 248 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ酸化酵素法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
※中性脂肪	150 mg/dL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	FG 消去酵素法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
※HDL ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	40 mg/dL 以上	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	選択的抑制法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
※LDL ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	139 mg/dL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	選択的可溶化法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（血清量）	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
※BUN	8 – 20 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ｱﾝﾓﾆｱ消去法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※ｸﾚｱﾁﾆﾝ	♂ 0.65 - 1.07 mg/dL ♀ 0.46 - 0.79 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※尿酸	♂ 3.7 - 7.8 mg/dL ♀ 2.6 - 5.5 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ｳﾘｶｰｾﾞ POD 法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
※Ca	8.8 - 10.1 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	CPZⅢ法	PHC 株式会社	2 週間
※IP	2.7 - 4.6 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
※Fe	40 - 188 μg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾆﾄﾛｿﾞ PSAP 法	ｼﾉﾃｽﾄ	2 週間
※Na	138 - 145 mmol/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
※K	3.6 - 4.8 mmol/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
※Cl	101 - 108 mmol/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
※AMY	44 - 132 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
※CRP	0.00 - 0.14 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	ﾃﾞﾝｶ生研	2 週間
RF	15I U/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※抗ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ抗体	40 倍未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	3 時間	PA 法	富士ﾚﾋﾞｵ	2 週間
※IgG	861 - 1747 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	TIA 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※IgA	93 - 393 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	TIA 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※IgM	♂ 33 - 183 mg/dL ♀ 50 - 269 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	TIA 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
ｼｽﾀﾁﾝ C	0.4 - 0.9 mg/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	PHC 株式会社	2 週間
※NH_3	75 μg/dL 以下	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ EDTA-2Na 青 VP-DK052KM60	EDTA-2K	0.1 mL	15 分	試験紙法(比色法)	ｱｰｸﾚｲ	1 日
リパーゼ	13-55 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	合成基質比色法	ｼﾉﾃｽﾄ	2 週間

② 生化学検査-2)

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（血清量）	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
P-AMY	16-52 U/L	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	免疫阻害法	関東化学	2 週間
ERCP1AMY		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
ERCP2AMY		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
ERCP3AMY		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
ERCP4AMY		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
ﾌﾟﾚｱﾙﾌﾞﾐﾝ	22-40 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	TIA 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※ﾌﾟﾛｶﾙｼﾄﾆﾝ	0.5 ng/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
Mg	1.7-2.6 mg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
Zn	80-130 μg/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	5-Br-PAPS 法	ｼﾉﾃｽﾄ	2 週間
RPR	1.0 R.U. 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	ｼﾏ研究所	2 週間
ﾄﾛﾎﾟﾆﾝ I	26.2pg/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
※血液ｶﾞｽ		ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分		ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
PH	7.35-7.45	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
PCO_2	♂ 35 - 48 mmHg ♀ 32 - 45 mmHg	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
PO_2	83-108 mmHg	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
BP		ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分		ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
HCO_3	21-28 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
BE	-2.0 – 3.0 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
tCO_2	19.0 – 24.0 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
tHb	♂ 12.6 – 17.4 g/dL ♀ 11.7 – 16.1 g/dL	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
Hct	♂ 40 – 50 %	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（血清量）	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
	♀ 37 – 47 %							
O_2Hb	90.0 - 95.0 %	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
COHb	3.0 %以下	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
MetHb	1.5 %以下	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
HHb	1.0 - 5.0 %	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
sO_2	94.0 - 98.0 %	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
O_2CAP		ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
P50		ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
ctO_2		ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	吸光度法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
Na	136 - 145 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
K	3.5 – 5.1 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
Cl	98 – 107 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
AnGAP	10 – 20 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
Ca++	1.15 - 1.33 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
Ca 補正	1.15 - 1.33 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
GLU	65 - 95 mg/dL	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
Lac	0.36 – 0.75 mmol/L	ﾃﾙﾓ ｼｭｱｼｰﾙﾄﾞﾌﾟﾚｻﾞﾊﾟｯｸ	ﾍﾊﾟﾘﾝ	0.2 mL	5 分	選択的電極法	ｱｲ･ｴﾙ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ	当日
※血糖	73 - 109 mg/dL	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ VP-FH052K	NaF ﾍﾊﾟﾘﾝ Na EDTA-2Na	0.2 mL	10 分	選択的電極法 酵素法	A&T 積水	3 日
A1c(NGSP)	4.9-6.0 %	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ VP-FH052K	NaF ﾍﾊﾟﾘﾝ Na EDTA-2Na	0.2 mL	10 分	HPLC 法	東ｿｰ	3 日
血沈 1h	♂2 - 10 mm/h ♀3 - 15 mm/h	常光 ﾓﾉｾｯﾄﾞ VS J06411	ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.28 mL	2 時間	ｳｪｽﾀｰｸﾞﾚﾝ法	常光	1 日

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（血清量）	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
血沈 2h		常光 ﾓﾉｾｯﾄﾞ VS J06411	ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.28 mL	2 時間	ｳｪｽﾀｰｸﾞﾚﾝ法	常光	1 日
ﾊﾞｲｵﾊﾞﾝｸ(全血)		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ EDTA-2Na ﾑﾗｻｷ VP-NA050K	EDTA-2Na	3 mL		DNA 抽出	QIAGEN	2 週間
ﾊﾞｲｵﾊﾞﾝｸ(血清)		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	2 mL		DNA 抽出	QIAGEN	2 週間
※血清浸透圧	275-290 mOsm/kgH_2O	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.5 mL	45 分	氷点降下法	ｱｰｸﾚｲ	2 週間
eGFR	60 以上	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
CCr	70-130 mL/min	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤　凝固促進剤	0.2 mL	45 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
FIB-4 index	1.30 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487) 紫色ｷｬｯﾌﾟ ﾍﾓｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾗ 2.0mL(367846)	分離剤　凝固促進剤 EDTA-2K	0.2 mL 2mL	45 分	AST, ALT, PLT, 年齢による計算	関東化学 ｼｽﾒｯｸｽ	1 日

③　尿生化学検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
尿糖定量(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
尿糖定量(蓄尿)	40-85 mg/day	尿ｺｯﾌﾟ (ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
尿蛋白定量(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	ﾋﾟﾛｶﾞﾛｰﾙﾚｯﾄﾞ法	ﾌｼﾞﾌｨﾙﾑ和光純薬	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
尿蛋白定量(蓄尿)	20-120 mg/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	ﾋﾟﾛｶﾞﾛｰﾙﾚｯﾄﾞ法	ﾌｼﾞﾌｨﾙﾑ和光純薬	2 週間
U-MTX		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	45 分	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
尿 ALB(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	TIA 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
尿 ALB(蓄尿)		尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	TIA 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
補正 ALB(随時尿)	30 mg/g･Cre 未満	尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	TIA 法､酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
※尿浸透圧(随時尿)	50-1300 mOsm/kgH_2O	尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	45 分	氷点降下法	ｱｰｸﾚｲ	2 週間
※尿浸透圧(蓄尿)		尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	45 分	氷点降下法	ｱｰｸﾚｲ	2 週間
尿 Na(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Na(蓄尿)	125-250 mmol/L/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 K(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 K(蓄尿)	50-100 mmol/L/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Cl(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Cl(蓄尿)	70-250 mmol/L/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
尿 Ca(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	CPZⅢ法	PHC 株式会社	2 週間
尿 Ca(蓄尿)	0.1-0.2 g/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	CPZⅢ法	PHC 株式会社	2 週間
尿 IP(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
尿 IP (蓄尿)	0.4-0.8 g/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
尿 AMY	50-500 U/L	尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
尿 BUN(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	ｱﾝﾓﾆｱ消去法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
尿 BUN(蓄尿)	6.5-13.0 g/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	ｱﾝﾓﾆｱ消去法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
尿 UA(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	ｳﾘｶｰｾﾞ POD 法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
尿 UA(蓄尿)	0.4-0.8 g/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	ｳﾘｶｰｾﾞ POD 法	ﾐﾅﾘｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
尿 Cre(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
尿 Cre (蓄尿)	0.5-1.5 g/day	尿ｺｯﾌﾟ(ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
NAG	11.5 IU/L 以下	尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	MPT-NAG 法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
尿 Mg(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
尿 Mg[(蓄尿)	20.6-164.9 mg/day	尿ｺｯﾌﾟ (ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	酵素法	ﾆｯﾄｰﾎﾞｰ	2 週間
尿 Zn(随時尿)		尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	5-Br-PAPS 法	ｼﾉﾃｽﾄ	2 週間
尿 Zn(蓄尿)	300-700 μg/day	尿ｺｯﾌﾟ (ﾊﾙﾝｶｯﾌﾟ)	なし	0.2 mL	30 分	5-Br-PAPS 法	ｼﾉﾃｽﾄ	2 週間
尿 PH ＃		尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし	5 mL	30 分	ガラス電極法	HORIBA	2 週間

④　穿刺液生化学検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量 （血清量）	報告時間	測定法	試薬 ﾒｰｶｰ	保存期間
胸水 LDH		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
胃液 Na		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
胃液 K		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
胃液 Cl		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
胸水 TP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	ﾋﾞｳﾚｯﾄ法	関東化学	2 週間
胸水 ALB		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学	2 週間
胸水 AST		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
胸水 ALT		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
胸水 ALP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
胸水 GGT		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
胸水 Na		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
胸水 K		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
胸水 Cl		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
胸水 AMY		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
腹水 TP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	ﾋﾞｳﾚｯﾄ法	関東化学	2 週間
腹水 ALB		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（血清量）	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
腹水 AST		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
腹水 ALT		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
腹水 LDH		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
腹水 ALP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
腹水 GGT		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
腹水 Na		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
腹水 K		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
腹水 Cl		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
腹水 AMY		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
穿刺液 TP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	ﾋﾞｳﾚｯﾄ法	関東化学	2 週間
穿刺液 ALB		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	BCP 改良法	関東化学	2 週間
穿刺液 AST		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
穿刺液 ALT		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
穿刺液 LDH		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
穿刺液 ALP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	IFCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
穿刺液 GGT		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	JSCC 標準化対応法	関東化学	2 週間
穿刺液 Na		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
穿刺液 K		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
穿刺液 Cl		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	15 分	選択的電極法(希釈)	A&T	2 週間
穿刺液 AMY		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間
ﾄﾞﾚｰﾝ AMY		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.2 mL	45 分	Et-G7-pNP 法	関東化学	2 週間

⑤ 免疫学的検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
HBs 抗原	0.05 IU/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ　ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
HBs 抗体	10.00 mIU/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
HBc 抗体	1.00 S/CO 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
HCV 抗体	1.00 S/CO 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
HIV 抗原･抗体	1.00 S/CO 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
β－Dｸﾞﾙｶﾝ	10.0 pg/mL 未満	赤色ｷｬｯﾌﾟ EGﾁｭｰﾌﾞⅡ 2mL(190116F)	ﾍﾊﾟﾘﾝ Na	血漿 0.5 mL	1 時間	発色合成 基質法	日水	1 日
CEA	5.0 ng/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
AFP	10.0 ng/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
CA19-9	37.0 U/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
CA125	35.0 U/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
SCC	2.0 ng/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
CA15-3	31.3 U/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
NCC-ST-439	49 才以下女性 7.0 U/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLEIA 法	富士ﾚﾋﾞｵ	2 週間
	50 才以上女性及び男性 4.5 U/mL 以下							

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
NSE	11.1 ng/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
PIVKA Ⅱ	40.0 m AU/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
sIL2R	204 U/mL～587 U/mL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
TSH	0.35 μIU/mL～4.94 μIU/mL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
F-T3	1.68 pg/mL～3.67 pg/mL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
F-T4	0.70 ng/dL～1.48 ng/dL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
PSA	4.0 ng/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
F-PSA		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
F/T 比		青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
ｻｲﾛｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ	3.7 ng/mL～64.2 ng/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8ml(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
※NT-proBNP	75 才未満：125 pg/mL 以下 75 才以上：450 pg/mL 以下	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
TgAb	4.1 IU/mL 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
TRAb	3.1 IU/L 未満	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
※ｼｸﾛｽﾎﾟﾘﾝ		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ EDTA-2K 黄色 VP-D052KN	EDTA-2K	全血 0.4 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
※ﾀｸﾛﾘﾑｽ		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ EDTA-2K 黄色 VP-D052KN	EDTA-2K	全血 0.4 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
※MTX		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ EDTA-2K 黄色 VP-D052KN	EDTA-2K	血漿 0.4 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
ｺﾙﾁｿﾞｰﾙ	3.7 μg/dL ～19.4 μg/dL（午前）	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
ProGRP	81.0 pg/mL 未満	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ EDTA-2Na ﾑﾗｻｷ VP-NA050K	EDTA-2Na	血漿 0.2 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
ﾌｪﾘﾁﾝ	男性 25.8 ng/mL～280.5 ng/mL 女性 4.2 ng/mL～136.7 ng/mL	青色ｷｬｯﾌﾟ ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ8mL(473487)	分離剤 凝固促進剤	血清 0.2 mL	1 時間	CLEIA 法	富士ﾚﾋﾞｵ	2 週間

⑥　穿刺液免疫検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
髄液 CEA		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
髄液 AFP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
髄液 C19-9		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
髄液 CA125		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
髄液 CA15-3		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
髄液 SCC		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
髄液 NSE		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 CEA		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 AFP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 CA19		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 CA125		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 SCC		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 CA15-3		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
胸水 IL2R		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ 1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
腹水 CEA		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 AFP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 CA19-9		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 CA125		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 SCC		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 CA15-3		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 NSE		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
腹水 IL2R		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間
穿刺液 CEA		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 AFP		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 CA19-9		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 CA125		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 SCC		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 CA15-3		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 NSE		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	CLIA 法	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	2 週間
穿刺液 IL2R		滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｷｬｯﾌﾟ　1204C000E-10	なし	0.5 mL	1 時間	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	2 週間

(2)　血液検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（全血）	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
※WBC	3.3-8.6 ×10^3/μL	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	10 分	ﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	ｼｽﾒｯｸｽ	提出日を含めて 1 日
※RBC	♂ 4.35 - 5.55 × 10^6/μL ♀ 3.86 - 4.92 × 10^6/μL	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		ｼｰｽﾌﾛｰ DS 検出法	ｼｽﾒｯｸｽ	
※Hb	♂ 13.7 - 16.8 g/dL ♀ 11.6 - 14.8 g/dL	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		SLS-ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法	ｼｽﾒｯｸｽ	
※Ht	♂ 40.7 - 50.1 % ♀ 35.1 - 44.4 %	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		赤血球ﾊﾟﾙｽ派高値検出法	ｼｽﾒｯｸｽ	
※MCV	83.6 - 98.2 fL	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL			ｼｽﾒｯｸｽ	
※MCH	27.5 - 33.2 pg	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL			ｼｽﾒｯｸｽ	
※MCHC	31.7 - 35.3 g/dL	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL			ｼｽﾒｯｸｽ	
※Plt	158-348 ×10^3/μL	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL		ｼｰｽﾌﾛｰ DS 検出法	ｼｽﾒｯｸｽ	
※Ret	0.5-2.0 %	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	10 分	ﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	ｼｽﾒｯｸｽ	提出日を含めて 1 日
血液像	st:0.5-6.5 % seg:38.0-74.0 % Baso:0-2.5 % Eosino:0-8.5 % Mono:2.0-10.0 % Lymph:16.5-49.5 % 機械法 38.0-74.0	紫色ｷｬｯﾌﾟ BD ﾊﾞｷｭﾃｲﾅ 2.0mL	EDTA-2K	2 mL	60 分	ﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	ｼｽﾒｯｸｽ	5 年
						ﾒｲ･ｷﾞﾑｻﾞ染色による鏡検	ﾒﾙｸ	
骨髄像					1 週間	ﾒｲ･ｷﾞﾑｻﾞ染色による鏡検	ﾒﾙｸ	20 年
出血時間	1 分-5 分	なし	なし			ﾃﾞｭｰｸ法		なし
※APTT	25.1-37.4 秒	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W)	3.2%ｸｴﾝ酸	1.8 mL	30 分	凝固時間法	PHC 株式会	4 時間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（全血）	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
		1.8mL 積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	ﾅﾄﾘｳﾑ				社	
※PT	11.0–13.4 秒 80-100 %	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W) 1.8mL:積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.8 mL	30 分	凝固時間法	PHC 株式会社	4 時間
※Fbg	200-400 mg/dL	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W) 1.8mL 積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.8 mL	30 分	凝固時間法	PHC 株式会社	4 時間
※ATⅢ	80 -130 %	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W) 1.8mL:積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.8 mL	30 分	合成基質法	PHC 株式会社	4 時間
※FDP	5.0 μg/mL 未満	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W) 1.8mL:積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.8 mL	30 分	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	PHC 株式会社	4 時間
※D ﾀﾞｲﾏｰ	1.0 μg/mL 未満	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W) 1.8mL:積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.8 mL	30 分	ﾗﾃｯｸｽ免疫比濁法	PHC 株式会社	4 時間
凝固因子ｲﾝﾋﾋﾞﾀｰ定性(ｸﾛｽﾐｷｼﾝｸﾞ試験)		凝固用試験管 (NP-CW0457-1) 4.5mL:ﾆﾌﾟﾛ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	4.5 mL	当日中	凝固時間法	PHC 株式会社	4 時間
凝固因子 (第Ⅷ因子)	60~140%	凝固用試験管 (ｲﾝｾﾊﾟｯｸⅡ－W) 1.8mL:積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	3.2%ｸｴﾝ酸ﾅﾄﾘｳﾑ	1.8 mL	1 時間	凝固一段法	PHC 株式会社	4 時間
T 細胞・B 細胞百分率	T 細胞百分率 66~89% B 細胞百分率 4~13% CD4 23~52% CD8 22~54% CD4/CD8 比 0.4~2.3	紫ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ5.0 mL	EDTA-2Na	5.0 mL	1~2 日	ﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	日本ﾍﾞｸﾄﾝ・ﾃﾞｨｯｷﾝｿﾝ	1 週間
造血器腫瘍細胞抗原検査		紫ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ5.0 mL or 細胞保存液入り指定容器	EDTA-2Na	1.0~5.0 mL	1~2 日	ﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	日本ﾍﾞｸﾄﾝ・ﾃﾞｨｯｷﾝｿﾝ	1 週間

(3)　輸血検査

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（全血）	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
※ABO･RhD 血液型	A・B・O・AB 型 RhD 陽性	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 2mL (蓋:ﾋﾟﾝｸ)	EDTA-2K	2 mL	15 分	ﾋﾞｰｽﾞｶﾗﾑ遠心凝集法 (必要時:試験管法)	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社	2 週間
Rh(その他の因子) 血液型		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 2mL (蓋:ﾋﾟﾝｸ色)	EDTA-2K	2mL	120 分	試験管法	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社	2 週間
※直接抗ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ試験	陰性	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 7mL (蓋:紫色)	EDTA-2Na	7 mL	30 分	試験管法	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社 株式会社 ｲﾑｺｱ 株式会社 ｶｲﾉｽ	1 週間
※間接抗ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ試験	陰性	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 7mL (蓋:紫色)	EDTA-2Na	7 mL	60 分	ﾋﾞｰｽﾞｶﾗﾑ遠心凝集法 (必要時:試験管法)	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社	1 週間
※不規則抗体検査	陰性	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 7mL (蓋:黄色)	EDTA-2Na	7 mL	60 分	ﾋﾞｰｽﾞｶﾗﾑ遠心凝集法 (必要時:試験管法)	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社	1 週間
※交差適合試験	適合	ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 7mL (蓋:黄色)	EDTA-2Na	7 mL	60 分	ﾋﾞｰｽﾞｶﾗﾑ遠心凝集法 (必要時:試験管法)	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社	1 週間
血液型亜型 #		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 2mL (蓋:ﾋﾟﾝｸ)	EDTA-2K	2 mL	2~10 日間 (検査結果により外注が必要となるため)	試験管法	ｵｰｿ ｸﾘﾆｶﾙ ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ 株式会社	2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量（全血）	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
型転移酵素 #		ﾍﾞﾉｼﾞｪｸﾄⅡ真空採血管 2mL (蓋:ﾋﾟﾝｸ)	EDTA-2K	2 mL	6 時間	試験管法	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ株式会社	2 週間

(4)　細菌検査

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
塗抹検査	検体材料による		滅菌喀痰容器、気管吸引用ｷｯﾄ、滅菌ｶｯﾌﾟ、滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ｼﾝｸﾞﾙ、滅菌ｼｬｰﾚ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｱﾐｰｽﾞ培地 ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	検体材料による	60 分	ｸﾞﾗﾑ染色 (Bartholomew)	富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬株式会社	1 週間
培養同定・感受性	検体材料による		滅菌喀痰容器、気管吸引用ｷｯﾄ、滅菌ｶｯﾌﾟ、滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ｼﾝｸﾞﾙ、滅菌ｼｬｰﾚ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｱﾐｰｽﾞ培地 ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	検体材料による	3 日~1 週間	BD ﾌｪﾆｯｸｽ M50	BD	1 週間
嫌気培養	検体材料による		滅菌喀痰容器、気管吸引用ｷｯﾄ、滅菌ｶｯﾌﾟ、滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ｼﾝｸﾞﾙ、滅菌ｼｬｰﾚ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｱﾐｰｽﾞ培地 ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	検体材料による	1 週間	ﾀﾞｲﾔ嫌気ﾊﾟｯｸ	PHC 株式会社	1 週間
呼吸器	喀痰・吸引痰	口腔内常在菌のみ	滅菌喀痰容器、気管吸引用ｷｯﾄ	なし	1 mL 以上(出来るだけ多く)	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	咽頭粘液・鼻腔	口腔内常在菌のみ	ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ	活性炭入りｱﾐｰｽﾞ培地	ｽﾜﾌﾞ 1 本	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	気管支洗浄液	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ	なし	1 mL 以上	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BT	栄研、日	1 週間

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
							B,MRSA 培地	水、BD、関東化学	
	口腔内・舌	口腔内常在菌のみ	ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ	活性炭入りｱﾐｰｽﾞ培地	ｽﾜﾌﾞ 1 本	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,MRSA,ｶﾝｼﾞﾀﾞ培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
消化器	便	腸管内常在菌のみ	ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ｼﾝｸﾞﾙ、滅菌ｶｯﾌﾟ	ｱﾐｰｽﾞ培地	母指頭大程度（3～5ｇ）	3 日~1 週間	BA,BTB,STEC/SS,TCBS,ｽｷﾛｰ,MRSA 培地	栄研、日水、関東化学、BD	1 週間
	胆汁	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	1mL 以上	3 日~1 週間	BA,BTB,ABHK,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	大腸生検	腸管内常在菌のみ	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ	なし	1 片以上（2、3mm以上が望ましい）	3 日~1 週間	BA,BTB,STEC/SS,ｽｷﾛｰ,MRSA 培地	栄研、BD、日水、関東化学	1 週間
泌尿生殖器	尿	好気性菌(-)	滅菌ｶｯﾌﾟ	なし	1 mL 以上	3 日~1 週間	BA,BTB,MRSA 培地	日水、BD,関東化学	1 週間
	膣ｶﾝｼﾞﾀﾞ	Candida(-)	ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ	活性炭入りｱﾐｰｽﾞ培地	ｽﾜﾌﾞ 1 本	3 日~1 週間	ｶﾝｼﾞﾀﾞ培地	関東化学	1 週間
	膣分泌物	培養陰性又は常在菌のみ	ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ	活性炭入りｱﾐｰｽﾞ培地	ｽﾜﾌﾞ 1 本	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,MRSA,ｶﾝｼﾞﾀﾞ培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
血液・穿刺液	血液	培養陰性	FAPlus 培養ﾎﾞﾄﾙ(好気用),SN 培養ﾎﾞﾄﾙ(嫌気用)、PFPlus 培養ﾎﾞﾄﾙ(小児用)	SN:ﾄﾘﾌﾟｹｰｽｿｲﾌﾞｲｵﾝ、FAPlus:ｶｾﾞｲﾝﾍﾟﾌﾟﾄﾝ等、吸着ﾎﾟﾘﾏｰﾋﾞｰｽﾞ、PFPlus:ﾍﾟﾌﾟﾄﾝ	成人:~10 mL 小児:~4 mL	1 週間	ﾊﾞｸﾃｱﾗｰﾄ 3D	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
				等、吸着ﾎﾟﾘﾏｰﾋﾞｰｽﾞ					
	髄液	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	1mL 以上	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,ABHK,ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	腹水・胸水 ﾄﾞﾚｰﾝ排液	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	1 mL 以上	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,ABHK,ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	関節液	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	1 mL 以上	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,ABHK,ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
その他	膿	培養陰性	ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ、滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	活性炭入りｱﾐｰｽﾞ培地 ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	ｽﾜﾌﾞ 1 本（多く取れる場合、滅菌容器にて 1ml 以上）	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,ABHK,ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	組織	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、滅菌ｼｬｰﾚ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	1 片以上（2、3mm以上が望ましい）	3 日~1 週間	BA,Chocolate,BTB,ABHK,ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ,MRSA 培地	栄研、日水、BD、関東化学	1 週間
	CV ｶﾃｰﾃﾙ先端 ｶﾃｰﾃﾙ先端 ﾄﾞﾚｰﾝ先端	培養陰性	滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｹﾝｷﾎﾟｰﾀｰⅡ	ｲﾝｼﾞｹｰﾀｰ付寒天	先端部分を 5cm 程度	3 日~1 週間	BA,ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ培地	栄研、BD	1 週間
	胃生検 （H.pylori）	培養陰性	ｼｰﾄﾞﾁｭｰﾌﾞ HP‘栄研’	ﾁｵｸﾞﾘｺﾚｰﾄ培地を基礎としたｳﾏ血清、ﾍﾐﾝ、ﾒﾅｼﾞｵﾝおよび選択剤	1 片以上（2、3mm以上が望ましい）	4 日~1 週間	ﾍﾘｺﾊﾞｸﾀｰﾋﾟﾛﾘ,尿素培地	日水、栄研	1 週間

検査項目	基準範囲		容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
	簡易培養 (MRSA のみ)	MRSA(-)	滅菌喀痰容器、気管吸引用ｷｯﾄ、滅菌滅菌ｶｯﾌﾟ、滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ﾁｬｺｰﾙ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ｼﾝｸﾞﾙ、滅菌ｼｬｰﾚ	ｱﾐｰｽﾞ培地(活性炭入りも含む)	検体材料による	2 日~5 日	MRSA 培地	関東化学	1 週間
ﾍﾞﾛ毒素	ﾍﾞﾛ毒素(-)		滅菌ｶｯﾌﾟ、ｶﾙﾁｬｰｽﾜﾌﾞﾌﾟﾗｽ　ｼﾝｸﾞﾙ	ｱﾐｰｽﾞ培地	大腸菌として分離された菌株	3 日	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾀｳﾝｽﾞ	1 週間
※尿中肺炎球菌莢膜抗原	陰性		尿ｶｯﾌﾟ	なし	1 mL 以上	30 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ｱﾎﾞｯﾄﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	検査当日
※尿中ﾚｼﾞｵﾈﾗ抗原	陰性		尿ｶｯﾌﾟ	なし	1 mL 以上	30 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ｱﾎﾞｯﾄﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	検査当日
※ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞｳｲﾙｽ抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	20 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾐｽﾞﾎﾒﾃﾞｨ	検査当日
※RS ｳｲﾙｽ抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	25 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	栄研	検査当日
※A 群溶連菌	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	20 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ｱﾎﾞｯﾄﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽﾒﾃﾞｨｶﾙ	検査当日
※咽頭ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	20 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾀｳﾝｽﾞ	検査当日
※ﾋﾄﾒﾀﾆｭｰﾓｳｲﾙｽ抗原	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	30 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	Meiji Seika ﾌｧﾙﾏ	検査当日
※ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ	陰性		専用綿棒	なし	専用綿棒 1	60 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	極東製薬	検査当日

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
抗原				本				
※便 CD ﾄｷｼﾝ	陰性	尿ｶｯﾌﾟ	なし	母指頭大程度（3～5ｇ）	40 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ｺｰｼﾞﾝﾊﾞｲｵ株式会社	検査当日
※ﾉﾛｳｲﾙｽ抗原	陰性	尿ｶｯﾌﾟ	なし	母指頭大程度（3～5ｇ）	30 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾃﾞﾝｶ生検	検査当日
※便ﾛﾀｳｲﾙｽ･ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ抗原	陰性	尿ｶｯﾌﾟ	なし	母指頭大程度（3～5ｇ）	25 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	積水ﾒﾃﾞｨｶﾙ	検査当日
便中ﾋﾟﾛﾘ抗原	陰性	採取ｷｯﾄ	ｱｼﾞ化ﾅﾄﾘｳﾑ	採便棒先端の溝全てが便で埋まるくらい	25 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	BD	検査当日
※水痘･帯状疱疹ｳｲﾙｽ抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	25 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾏﾙﾎ	検査当日
※単純ﾍﾙﾍﾟｽｳｲﾙｽ抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	25 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾏﾙﾎ	検査当日
※COVID-19 抗原+ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞｳｲﾙｽ抗原	陰性	専用綿棒	なし	専用綿棒 1 本	30 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	ﾐｽﾞﾎﾒﾃﾞｨ	検査当日
抗酸菌塗抹検査	陰性	滅菌喀痰容器、気管吸引用ｷｯﾄ、滅菌ｶｯﾌﾟ、滅菌ｽﾋﾟｯﾂ、滅菌ｼｬｰﾚ	なし	検体材料による	90 分	ﾁｰﾙﾈﾙｾﾞﾝ染色	武藤化学	3 週間
※COVID-19 迅速 PCR ①ID-NOW ②Smart gene	陰性	専用綿棒	①ﾃｽﾄｶｰﾄﾘｯｼﾞ：SARS-CoV-2 ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ 1,2、SARS-CoV-2 ﾓﾚｷｭﾗｰﾋﾞｰｺﾝ、切断酵素、DNA ﾎﾟﾘﾒ	専用綿棒 1 本	①20 分 ②2 時間	①NEAR 法 ②RT-PCR 法	①ｱﾎﾞｯﾄﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｸｽﾒﾃﾞｨｶﾙ ②ﾐｽﾞﾎﾒﾃﾞｨ	検査当日

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
			ﾗｰｾﾞ、逆転写酵素、dNTPs ②ﾃｽﾄｶｰﾄﾘｯｼﾞ： 前処理試薬、酵素、基質、ﾌﾟﾗｲﾏｰ、Qﾌﾟﾛｰﾌﾞ 抽出液： 前処理用粒子					

(5)　一般

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
※尿比重	1.005-1.030	尿ｺｯﾌﾟ(TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	屈折率法 、化学的比重測定法	栄研	1 日
※尿ｐH(試験紙法)	4.5-7.5	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	pH 指示薬法	栄研	1 日
※尿色調	淡黄	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	RBGIR 信号機械法、目視法	栄研	1 日
※尿濁度	清	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	散乱光測定法、目視法	栄研	1 日
※尿糖定性(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ｸﾞﾙｺｰｽｵｷｼﾀﾞｰｾﾞ法	栄研	1 日
※尿蛋白定性(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	蛋白誤差法	栄研	1 日
※尿ｹﾄﾝ体(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ｱﾙｶﾘﾆﾄﾛﾌﾟﾙｼﾄﾞ法	栄研	1 日
※尿ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ｱｿﾞｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ法	栄研	1 日
※尿白血球(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ｴｽﾃﾗｰｾﾞ活性測定法	栄研	1 日
※尿亜硝酸塩(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ｸﾞﾘｰｽ法	栄研	1 日
※尿ｳﾛﾋﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ(試験紙法)	(±)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ｱｿﾞｶｯﾌﾟﾘﾝｸﾞ法	栄研	1 日
※尿潜血(試験紙法)	(-)	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ POD 作用	栄研	1 日
※尿沈渣	赤血球 4 個以下/HPF 白血球 4 個以下/HPF	尿ｺｯﾌﾟ (TMC ｶｯﾌﾟ)	なし		60 分	ﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法 目視鏡検法	ｼｽﾒｯｸｽ 武蔵化学	1 日
便潜血	(-)	採便容器 E	なし		60 分	金ｺﾛｲﾄﾞ比色法	富士ﾌｨﾙﾑ和光純薬	検査当日
尿ﾍﾓｼﾞﾃﾞﾘﾝ #		尿ｺｯﾌﾟ (TMC カップ)	なし		60 分	鏡検法	関東化学	1 日
関節液白血球 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	鏡検法		2 週間
関節液ﾋﾟﾛﾘﾝ酸 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	鏡検法		2 週間
関節液尿酸結晶 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	鏡検法		2 週間
関節液赤血球、その他成分 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	鏡検法		2 週間
胸水比重 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	屈折計		2 週間
胸水ﾘﾊﾞﾙﾀ反応 #	(-)	滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	目視法		2 週間
胸水ﾌｨﾌﾞﾘﾝ析出 #	(-)	滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		1～2 日	目視法		2 週間
胸水蛋白定量 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	ﾋﾟﾛｶﾞﾛｰﾙﾚｯﾄﾞ法		2 週間
胸水糖定量 #		滅菌試験管ﾒｯｷﾝ KR	なし		60 分	酵素法		2 週間

検査項目	基準範囲	容器	添加剤	検体必要量	報告時間	測定法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
胸水ｸﾛｰﾙ ＃		滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		60 分	選択的電極法（希釈）		2 週間
腹水 Hb　＃		滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		30 分	SLS-ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ法		2 週間
※髄液比重	1.005-1.007	滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		30 分	屈折法		2 週間
※髄液細胞数	5 個/μL 以下	滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		30 分	目視法		2 週間
※髄液蛋白定量	15-45 mg/dL	滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		60 分	ﾋﾟﾛｶﾞﾛｰﾙﾚｯﾄﾞ法		2 週間
※髄液糖定量	50-75 mg/dL	滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		60 分	酵素法		2 週間
※髄液ｸﾛｰﾙ	120-130 mEq/L	滅菌試験管ﾒｯｷ KR	なし		60 分	選択的電極法（希釈）		2 週間
妊娠反応	(-)	尿ｺｯﾌﾟ（TMC カップ）	なし		15 分	ｲﾑﾉｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｨｰ	持田製薬株式会社	1 日

(6)　病理検査

病理検査、遺伝子検査については症例ごとに提出条件が異なる為、委託検査項目を含めて記載しています。

①　組織診検査

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取･提出条件	報告時間	検査法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
手術	手術材料	検体の大きさに応じた密閉容器(ﾀｯﾊﾟｰなど)を使用	10％中性緩衝ﾎﾙﾏﾘﾝ	室温	採取後､速やかにﾎﾙﾏﾘﾝ入り容器に入れて下さい	1～2ヶ月	HE 染色･特殊染色･免疫染色･遺伝子検査		作製ﾌﾞﾛｯｸは30年保存 標本は 20 年保存
生検	生検材料	ﾎﾙﾏﾘﾝ容器(市販品)等検体の大きさに応じた容器を使用	10％中性緩衝ﾎﾙﾏﾘﾝ	室温	採取後､速やかにﾎﾙﾏﾘﾝ入り容器に入れて下さい	1 週間	HE 染色･特殊染色･免疫染色･遺伝子検査	ｱｼﾞｱ器材	作製ﾌﾞﾛｯｸは30年保存 標本は 20 年保存
術中迅速組織診	組織検体	搬送容器に入れて提出してください		室温	採取後速やかに提出して下さい 乾燥を防ぐ為、生食で濡らしたガーゼ等で覆ってください	当日	迅速 HE 染色		作製ﾌﾞﾛｯｸは30年保存。 標本は 20 年保存
術中ｾﾝﾁﾈﾙﾘﾝﾊﾟ節診断	ﾘﾝﾊﾟ節	鉛容器		室温	採取後速やかに提出して下さい 乾燥を防ぐ為、生食で濡らしたガーゼ等で覆ってください	当日	OSNA 法検査･迅速 HE 染色		ﾘﾝﾊﾟ節可溶化液は-80℃で 1 年保存
標本診断(院外) ※組織診もしくは細胞診	ｽﾗｲﾄﾞ標本･ﾌﾞﾛｯｸ等			室温		1 週間	鏡検･HE 染色･特殊染色･免疫染色･遺伝子検査		
ｾﾙﾌﾞﾛｯｸ	体腔液等の液状検体			室温	依頼箋に文章でセルブロックを作製してほしい旨記載してください	1 週間	HE 染色･特殊染色･免疫染色･遺伝子検査		作製ﾌﾞﾛｯｸは30年保存 標本は 20 年保存

② 細胞診検査

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取・提出条件	報告時間	検査法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
婦人科塗抹標本	塗抹標本	ｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽに直接塗抹	95 %ｱﾙｺｰﾙ	室温	採取後、ｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽに塗抹し、速やかに 95%ｱﾙｺｰﾙ固定液に入れてください	2 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	武藤 MICRO SLIDES ｽﾀｰﾌﾛｽﾄﾎﾜｲﾄ	標本は 20 年保存
喀痰	喀痰	ｶｸﾀﾝｻﾝﾌﾟﾗｰ L	ｻｺﾏﾉ液	室温	内ｼｰﾙをはがし、喀痰喀出後、確実に蓋を閉め、20 回程度左右に振ってください。蓄痰は 3 日間蓄痰してください	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	松波硝子工業	
気管支(鉗子ｽﾀﾝﾌﾟ・ｷｭﾚｯﾄ・ﾌﾞﾗｼ)	擦過標本	ｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽに直接塗抹	95 %ｱﾙｺｰﾙ	室温	採取後速やかに提出して下さい ｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽの塗抹した検体は、速やかに固定液に入れてください 迅速診断が必要であれば、提出時にその旨お伝えください	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色 迅速ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ﾏﾂﾅﾐ MAS ｺｰﾄｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽ	
気管支洗浄・BAL	洗浄液	先細ｽﾋﾟｯﾂ等	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色・ｷﾞﾑｻﾞ染色		
EBUS-TBNA	穿刺内容物	ｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽに直接塗抹		室温	事前に電話予約のうえ、検査開始時に電話連絡 内視鏡室にて迅速検査を行います	1 週間	迅速 PAP 染色・ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色・ｷﾞﾑｻﾞ染色		
CT ｶﾞｲﾄﾞ下肺生検	組織洗浄液	PP 遠沈管	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ｱｼﾞｱ器材	
	針洗浄液	滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｽﾋﾟｯﾂ	生理食塩水	室温		1 週間		ｱｼﾞｱ器材	

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取･提出条件	報告時間	検査法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
尿	自然尿	尿ｺｯﾌﾟ		室温	中間尿 50 mL 程度を提出。採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色		標本は 20 年保存
ｶﾃｰﾃﾙ尿	洗浄液	滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｽﾋﾟｯﾂ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ｱｼﾞｱ器材	
腎盂洗浄・膀胱洗浄	洗浄液	滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｽﾋﾟｯﾂ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ｱｼﾞｱ器材	
乳腺	穿刺内容物	先細ｽﾋﾟｯﾂ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	染瀬産業社	
甲状腺穿刺	穿刺内容物	ｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽに直接塗抹	95 %ｱﾙｺｰﾙ	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ｽﾀｰﾌﾛｽﾄｽﾗｲﾄﾞｶﾞﾗｽ	
	穿刺内容物	先細ｽﾋﾟｯﾂ	TACAS 液	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	TACAS 液処理ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	MBL TACAS Ruby	
頭頸部外科･ﾘﾝﾊﾟ節穿刺液(唾液腺など含む)	穿刺内容物	先細ｽﾋﾟｯﾂ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色･ｷﾞﾑｻﾞ染色	染瀬産業社	
体腔液	体腔液	滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｽﾋﾟｯﾂもしくは滅菌採水瓶ｴｺ 500		室温	採取後速やかに提出して下さい。検体は 500ml の範囲内でできるだけ多い量を提出してください。	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色･ｷﾞﾑｻﾞ染色･MOC-31 染色･CEA 染色	ｱｼﾞｱ器材 栄研化学	
EUS-FNA	穿刺内容物	PS200cc ﾈｼﾞｺｯﾌﾟ	生理食塩水	室温	事前に電話予約のうえ、検査開始時に電話連絡 病理検査室にて迅速検査を行います	1 週間	迅速 PAP 染色･ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色		
胆汁･膵液	胆汁･膵液	滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｽﾋﾟｯﾂ		氷中	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ｱｼﾞｱ器材	
脊髄液	脊髄液	滅菌 KR ｽｸﾘｭｰｽﾋﾟｯﾂ		室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色･ｷﾞﾑｻﾞ染色	ｱｼﾞｱ器材	

検査項目	検査材料	容器	添加剤	保存条件	採取･提出条件	報告時間	検査法	試薬ﾒｰｶｰ	保存期間
腫瘍部穿刺液	穿刺内容物	先細ｽﾋﾟｯﾂ	生理食塩水	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色･ｷﾞﾑｻﾞ染色	染瀬産業社	
腫瘍部擦過	穿刺内容物擦過標本	先細ｽﾋﾟｯﾂ	95 %ｱﾙｺｰﾙ	室温	採取後速やかに提出して下さい	1 週間	ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色･		
術中迅速細胞診	体腔液･洗浄液等	PP 遠沈管	ﾍﾊﾟﾘﾝ	室温	採取後速やかに提出して下さい。ﾌｨﾌﾞﾘﾝによる凝固を防ぐため、少量のﾍﾊﾟﾘﾝを添加してください	当日	迅速 PAP 染色･ｷﾞﾑｻﾞ染色･ﾊﾟﾊﾟﾆｺﾛｳ染色	ｱｼﾞｱ器材	
術中迅速細胞診(東医大針)	肺穿刺検体	東医大針(7 本)をｽﾋﾟｯﾂに入れて提出	生理食塩水	室温	採取後、容器が倒れないよう試験管立てに立てて、輸送容器に入れ、速やかに提出して下さい	当日	迅速 PAP 染色		
※CMV	末梢血	紫ベノジェクトⅡ 5.0 mL	EDTA2Na	室温	当日 12 時までに検体を提出してください	当日中	免疫染色		

③　外部委託検査

検査項目	検査材料	検体提出量	保存条件	採取･提出条件	報告時間	検査法	検査ﾒｰｶｰ
肺癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(22C3)	肺癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
肺癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(SP142)	肺癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
肺癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(28-8)	肺癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
肺癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(SP263)	肺癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟

検査項目	検査材料	検体提出量	保存条件	採取･提出条件	報告時間	検査法	検査ﾒｰｶｰ
肺癌 ALK 遺伝子（FISH 法）	肺癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4μm × 3 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	7～12 日間	FISH 法	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
ﾒﾗﾉｰﾏ PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(28-8)	ﾒﾗﾉｰﾏ未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
頭頸部癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ (22C3)	頭頸部癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm x×4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
頭頸部癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ (28-8)	頭頸部癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
頭頸部癌 HER2 蛋白/IHC	頭頸部癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 5 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	BML
頭頸部癌 HER2 遺伝子 (DISH)	頭頸部癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 5 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	DISH	BML
乳癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(22C3)	乳癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
乳癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(SP142)	乳癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
乳癌 HER2 ﾀﾝﾊﾟｸ(4B5)	乳癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	HER2 低発現乳癌の確認のため 保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
食道癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(22C3)	食道癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
食道癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(28-8)	食道癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
胃癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ(28-8)	胃癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟

検査項目	検査材料	検体提出量	保存条件	採取･提出条件	報告時間	検査法	検査ﾒｰｶｰ
胃癌 HER2 遺伝子検査（FISH）	胃癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚 + 当院にて作製した HER2 染色ｽﾗｲﾄﾞ	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	12 日間	FISH	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
大腸癌 HER2 蛋白/IHC	大腸癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
大腸癌 HER2 遺伝子検査（FISH）	大腸癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	12 日間	FISH	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
子宮頚癌 PD-L1 ﾀﾝﾊﾟｸ (22C3)	子宮頚癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 4 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	10 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
CCR4 ﾀﾝﾊﾟｸ	未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	4 μm × 6 枚	室温	保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	6～7 日間	IHC	ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
OncotypeDX Breast	乳癌未染標本ｽﾗｲﾄﾞ	5 μm × 15 枚	室温	検体量が十分量あるか病理部に確認後依頼してください 保険点数の算定できる病名が限られていますのでご注意ください	1 ヶ月		ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟
電子顕微鏡検査	生検材料	3 mm 角程度	室温	事前に電話連絡の上､病理部よりｸﾞﾙﾀｰﾙｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ溶液をお渡ししますので、採取後速やかに溶液に入れて提出して下さい	1 ヶ月		ｴｽｱｰﾙｴﾙ新潟

(7)　遺伝子検査

病理検査、遺伝子検査については症例ごとに提出条件が異なる為、委託検査項目を含めて記載しています。

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料保存期間
免疫関連遺伝子再構成	組織検体、 細胞検体 リンパ腫関連 腫瘍細胞割合 5%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	1 週間	PCR 法（seminested PCR）　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*IgH*、*TCR-γ*遺伝子再構成		5 年

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料 保存期間
肺癌 EGFR・BRAF 遺伝子検査	組織検体、 細胞検体 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 3-5 枚	室温	1 週間	Real-time PCR （Cycleave PCR）法 LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*EGFR* G719C/S、S768I、T790M、L858R、L861Q Real-time PCR （AS-NEPB-PCR）法 ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*EGFR* G719A PCR 法、Direct sequence 法 ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*EGFR*：Exon 18.19.20.21 （主に Exon 19 欠失、Exon 20 挿入）、.*BRAF* Exon 15(主に V600E)		5 年
EGFR 遺伝子検査 (T790M 変異)	組織検体 （ｵﾝｺﾒﾙﾁﾆﾌﾞ適否） 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(Real time PCR 法)	ﾛｼｭ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ	
EGFR 遺伝子解析 v2.0	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 10%以上 血漿検体	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚 血液（EDTA-2K 入り真空　採血量 5 mL)	室温	2 週間	Real time PCR 法 EGFR 遺伝子変異検出ｷｯﾄ ｺﾊﾞｽ EGFR 変異検出ｷｯﾄ v2.0 外部委託（Real time PCR 法） EGFR 遺伝子変異検出ｷｯﾄ ｺﾊﾞｽ EGFR 変異検出ｷｯﾄ v2.0	ﾛｼｭ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ	5 年
肺癌 KRAS G12C 変異解析	組織検体 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	4-10 日	外部委託(Real time PCR 法) therascreen KRAS 変異検出キット RGQ 「キアゲン」	ｷｱｹﾞﾝ	5 年
大腸癌 RAS・BRAF 遺伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 -10μm 2-5 枚	室温	1-2 週間	Real-time PCR（HRM）法、 Direct sequence 法 LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*KRAS*：Exon 2.3.4、*NRAS*：Exon 2.3.4 *BRAF*：Exon 15		5 年

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料 保存期間
RAS 遺伝子検査	組織検体 大腸がん 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(PCR-rSSO 法)	MBL	
BRAF 遺伝子検査	組織検体 大腸がん 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(PCR-rSSO 法)	MBL	
BRAF 遺伝子検査 (ﾀﾞﾌﾞﾗﾌｪﾆﾌﾞ)	組織検体 皮膚ﾒﾗﾉｰﾏ 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(Real time PCR 法)	ｼｽﾒｯｸｽ･ﾋﾞｵﾒﾘｭｰ	
BRAF 遺伝子検査 (ﾍﾞﾑﾗﾌｪﾆﾌﾞ)	組織検体 皮膚ﾒﾗﾉｰﾏ 腫瘍細胞割合 50%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	外部委託(Real time PCR 法)	ﾛｼｭ･ﾀﾞｲｱｸﾞﾉｽﾃｨｯｸｽ	
ｵﾝｺﾏｲﾝ Dx Target Test ﾏﾙﾁ CDx ｼｽﾃﾑ	組織検体 非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5 μm5-10 枚	室温	2 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)33	ｻｰﾓﾌｨｯｼｬｰｻｲｴﾝﾃｨﾌｨｯｸ	
ROS1 融合遺伝子検査	組織検体、細胞検体 非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 30%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	1 週間	ﾂｰｽﾃｯﾌﾟ Real-time RT-PCR 法 OncoGuide AmoyDx ROS1 融合遺伝子検出ｷｯﾄ使用	ｼｽﾒｯｸｽ	5 年
AmoyDx 肺癌ﾏﾙﾁ遺伝子 PCR ﾊﾟﾈﾙ	組織検体 非小細胞性肺がん 腫瘍細胞割合 10%以上	未染色標本 厚さ 5 μm10 枚	室温	2 週間	Real-time PCR 法 AmoyDx 肺癌ﾏﾙﾁ遺伝子 PCR ﾊﾟﾈﾙ使用+ ｺﾝﾊﾟﾆｵﾝ項目 : *EGFR*、*BRAF*、*ALK*、*ROS1*、*MET*、*KRAS* G12C、*RET* 研究用項目 : *HER2*、*KRAS*(G12C 以外)、*NTRAK*	ｼｽﾒｯｸｽ	5 年
甲状腺がん RET 融合遺伝子検査	組織検体 甲状腺がん	未染色標本 厚さ 5 μm5-10 枚	室温	2 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)	ｻｰﾓﾌｨｯｼｬｰｻｲｴﾝﾃｨﾌｨｯｸ	

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料 保存期間
	腫瘍細胞割合 30%以上						
GIST 関連遺伝子検査	組織検体 GIST 関連 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 μm2- 5 枚	室温	1 週間	Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*KIT*：Exon 9.11.13.14.17.18 *PDGFRA*：Exon 12.14.18		5 年
甲状腺関連遺伝子検査	組織検体、細胞診検体 甲状腺がん 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 μm2- 5 枚	室温	1 週間	Real time PCR 法(HRM 解析)　LDT Direct sequence 法 ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*KRAS*　Exon 2.3、*NRAS*　Exon 2.3 *HRAS*　Exon 2.3、*BRAF*　Exon 15 *PAX8-PPAR γ*、*RET-PTC1/PTC3*		5 年
ﾏｲｸﾛｻﾃﾗｲﾄ不安定性検査 (ﾘﾝﾁ症候群)	組織検体 大腸がん 腫瘍細胞割合 50%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	【院内】ﾏﾙﾁﾌﾟﾚｯｸｽ PCR-ﾌﾗｸﾞﾒﾝﾄ解析法 MSI 検査ｷｯﾄ（FALCO）使用 【外部委託】(ﾏﾙﾁﾌﾟﾚｯｸｽ PCR-ﾌﾗｸﾞﾒﾝﾄ解析法)	ﾌｧﾙｺﾊﾞｲｵｼｽﾃﾑｽﾞ	5 年
ﾏｲｸﾛｻﾃﾗｲﾄ不安定性検査 (ｺﾝﾊﾟﾆｵﾝ診断薬)	組織検体 固形腫瘍 腫瘍細胞割合 50%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 5 枚	室温	2 週間	【院内】ﾏﾙﾁﾌﾟﾚｯｸｽ PCR-ﾌﾗｸﾞﾒﾝﾄ解析法 MSI 検査ｷｯﾄ（FALCO）使用 【外部委託】(ﾏﾙﾁﾌﾟﾚｯｸｽ PCR-ﾌﾗｸﾞﾒﾝﾄ解析法) 腫瘍割合 50%未満および残検体が少量の場合は院内で実施 腫瘍割合 50%以上で残検体十分量の際は外部委託で実施	ﾌｧﾙｺﾊﾞｲｵｼｽﾃﾑｽﾞ	5 年
Ewing 肉腫/PNET 関連遺伝子検査	新鮮（凍結）組織 細胞検体 腫瘍細胞割合 20%以上	5 mm^3	-80℃凍結	1 週間	RT-PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*EWS-Fli1*、*EWS-ERG*		5 年
粘液型脂肪肉腫関連遺伝子検査	新鮮（凍結）組織 細胞検体 腫瘍細胞割合 20%以上	5 mm^3	-80℃凍結	1 週間	RT-PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*TLS-CHOP*、*EWS-CHOP*		5 年
滑膜肉腫関連（SYT-SSX）遺伝子検	組織検体 細胞検体	未染色標本 厚さ 5 -10μm 2-5 枚	室温	1 週間	RT-PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*SYT-SSX*.1、*SYT-SSX*.2		5 年

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料 保存期間
査	腫瘍細胞割合 20%以上	新鮮組織　5mm^3	-80℃凍結				
横紋筋肉腫関連 PAX3/7-FKHR 遺伝子 検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 -10μm 2-5 枚 新鮮組織　5mm^3	室温 -80℃凍結	1 週間	RT-PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*PAX3-FKHR*、*PAX7-FKHR*		5 年
子宮内膜間質肉腫関 連遺伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 -10μm 2-5 枚	室温	1 週間	PCR 法、Real time PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*JAZF-JJAF1*、*YWHAE-FAM22A/B*		5 年
Giant cell tumor 関連遺 伝子検査	組織検体 細胞検体 腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 -10μm 2-5 枚	室温	1 週間	PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：*H3F3A*、*H3F3B*		5 年
HER2　FISH 検査	組織検体 乳がん、胃がん、大腸が ん	未染色標本　厚さ 4 μm 2 枚	室温	1 週間	Fluorescence in situ Hybridaization（FISH）法 ﾊﾟｽﾋﾞｼﾞｮﾝ®HER-2 DNA ﾌﾟﾛｰﾌﾞｷｯﾄ使用	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	1 ヶ月
ALK 融合遺伝子検査	組織検体 非小細胞性肺がん	未染色標本　厚さ 4 μm 4 枚	室温	2 週間	外部委託(FISH 法)	ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ	
FISH 検査	固形腫瘍	未染色標本 厚さ 5 μm 2 枚	室温	1 週間	Fluorescence in situ Hybridaization（FISH）法	各種 probe ｱﾎﾞｯﾄｼﾞｬﾊﾟﾝ ZytoLigh	1 ヶ月
Foundation One (がんｹﾞﾉﾑﾌﾟﾛﾌｧｲﾘﾝｸﾞ 検査)	固形腫瘍 腫瘍細胞割合 30%以上	HE 1 枚 未染色標本 厚さ 5 -10 μm 10 枚～必要枚数	室温	3 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)	中外製薬 (SRL)	

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料 保存期間
Foundation One Liqid (がんｹﾞﾉﾑﾌﾟﾛﾌｧｲﾘﾝｸﾞ検査)	固形腫瘍	血液(EDTA-3K) 末梢全血をセルフリーDNA 抽出用採血管 1 本あたり 8.5mL ずつ、計 2 本採取	室温	1-2 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)	中外製薬 (SRL)	
NCC ｵﾝｺﾊﾟﾈﾙｼｽﾃﾑ (がんｹﾞﾉﾑﾌﾟﾛﾌｧｲﾘﾝｸﾞ検査)	固形腫瘍 腫瘍細胞割合 30%以上	血液(EDTA-2K) 未染色標本 厚さ 5 -10 μm 5 枚～必要枚数	冷蔵 室温	3 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)	ｼｽﾒｯｸｽ（LSI）	
GenMineTOP (がんｹﾞﾉﾑﾌﾟﾛﾌｧｲﾘﾝｸﾞｼｽﾃﾑ)	固形腫瘍	血液(EDTA-3K) HE 1 枚 未染色標本 厚さ 5-10mm 5 枚～必要枚数	室温	2-3 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)	ｺﾆｶﾐﾉﾙﾀ(LSI)	
Guardant 360 CDx (がんｹﾞﾉﾑﾌﾟﾛﾌｧｲﾘﾝｸﾞ検査)	固形腫瘍	Streck 採血管 1 本あたり全血 10mL ずつ、 計 2 本採取	室温	1-2 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)	GUARDANT	
MyChoice 診断ｼｽﾃﾑ	卵巣がん 腫瘍細胞割合 20%以上	HE 1 枚 未染色標本 厚さ 5 μm 8 枚	室温	3-4 週間	外部委託(次世代ｼｰｸｴﾝｽ法)		
ｵﾝｺﾀｲﾌﾟ Dx 乳がん再発ｽｺｱ検査	乳がん 浸潤径 2mm 以上の腫瘍	厚さ 5μm 連続切片 15 枚	室温	15-25 日	外部委託(RT-PCR 法)		

検査項目	検査材料 該当組織型等	検体提出量	保存条件	報告時間	検査方法	試薬ﾒｰｶｰ	検査材料 保存期間
	で腫瘍細胞割合 5%以上						
HPV 関連遺伝子検査	腫瘍細胞割合 20%以上	未染色標本 厚さ 5 μm 3-5 枚	室温	1 週間	PCR 法、Direct sequence 法　LDT ﾊﾞﾘｱﾝﾄ：37type		5 年
COVID-19 (RT-PCR) (SARS-Cov-2(新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ)核酸増幅検査)	鼻咽頭拭い液	指定培地・ｽﾜﾌﾞ 指定容器	冷蔵	原則翌日	Real-time RT-PCR 法 (Takara SRAS-CoV-2 ﾀﾞｲﾚｸﾄ PCR 検出ｷｯﾄ使用)	ﾀｶﾗﾊﾞｲｵ	2 週間
COVID-19 (RT-PCR) (SARS-Cov-2(新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ)核酸増幅検査)	唾液（該当職員）	指定容器	室温	当日または翌日	Real-time RT-PCR 法 (Takara SRAS-CoV-2 ﾀﾞｲﾚｸﾄ PCR 検出ｷｯﾄ使用)	ﾀｶﾗﾊﾞｲｵ	2 週間
個人識別（STR）	指定組織 指定細胞	未染色標本 厚さ 5 μm 3-5 枚	室温	1 週間	PCR 法　LDT		5 年
CEA mRNA PCR 定性	胃がん 腹腔洗浄液 腹水	指定容器 抗凝固剤使用不可	冷蔵		PCR 法　LDT		5 年
CEA mRNA PCR 定量	胃がん 腹腔洗浄液 腹水	指定容器 抗凝固剤使用不可	冷蔵		Real time PCR 法　LDT	Roche	5 年
ﾊﾞｲｵﾊﾞﾝｸ事業	手術時組織検体	正常組織　10mm^3 病変部組織 10mm^3	提出時は室温		検体採取		

(8)　生理検査

※すべての検査共通の受け入れ不可基準：検査に対し同意が得られない場合または、検査中に同意が得られなくなった場合、および急変時

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
※ 心電図	標準 12 誘導法	調律	sinus rhythm	5 分	3 分	当日夕方	日本光電
		心拍数	60-100　/分				
		P 波	Ⅰ、Ⅱで正 Ⅱで幅 3 mm 未満、高さ 2.5　mm 未満 V1 で高さ 2 mm 未満、P terminal force の絶対値が 0.04 mm/秒未満				
		PQ 時間	0.12-0.20 s				
		QRS	肢誘導において QRS 電気軸が正常で ⅢとaVL 以外に異常 Q 波がなく QRS 時間が 2.5 mm 未満であり胸部誘導において R 波の増高（r progression)が正常で、V1 以外に異常 Q 波がなく、 QRS 電位が正常（SV1+RV5 or V6＜35 mm,RV5 or V6<26 mm)				
		ST	等電位線あるいは PQ 部分に一致し、上昇も下降もしていない。ただし、右側胸部誘導や早期再分極例では正常でも ST 上昇がみられうる				
		T	aVR で陰性であり、Ⅰ、Ⅱ、V2-V6 で陽性で、高さは 12 mm 未満かつ R 波の 1/10 以上である Ⅲ、aVR、aVF、V1 では、T 波は陰性でもよい。さらに、若年成人では正常でも V2、V3 に陰性 T 波がみられうる				
		QT	QTc=QT/√RR＝0.35~0.44				
		U	陽性で T 波の高さの 5－50 ％				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

胸部、手首、足首を出し、ベッド上で仰臥位、安静

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：安静維持が困難な場合

・禁忌疾患：なし
・注意を要する患者または相対性禁忌：なし

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
負荷心電図＃	マスター2 階段負荷法（ダブルマスター負荷）	陰性	20 分	検査後 5 分	当日夕方	日本光電

○注意事項(検査説明・患者準備等)
・患者準備：上半身はできるだけ薄着になってもらい、場合によっては病衣を貸し出す。靴下は脱ぎズボンの裾はまくる。心電図記録時は、胸部および手首、足首を露出、仰臥位で安静
・3 分間に高さ 9 インチ（約 23 cm）奥行き 10 インチ（約 25 cm）幅約 24 インチ（約 61 cm）の凸型 2 の階段を階段昇降をし、その前後に心電図を記録。階段昇降の回数は年齢・性別・体重で決定
○受け入れ不可基準
・検査できない患者：階段昇降ができない場合
・禁忌疾患：うっ血性心不全兆候（呼吸困難、浮腫、腹水など）を示すもの、心筋梗塞急性期・脳出血、脳塞栓などの新しい脳血管障害、急性心筋炎、急性肺塞栓、肺梗塞、急性（熱性）感染症、大動脈解離、血栓性静脈炎、重症の大動脈弁狭窄および閉塞性肥大型心筋症、心室頻拍、多源性、連発性または R on T 性心室性期外収縮
・注意を要する患者または相対性禁忌：頻脈性上室性不整脈、重症な高血圧症(250/120mmHg 以上)、心室瘤、著しい心拡大、重症心疾患、妊娠中毒症、流産または早産のおそれがある妊娠後期、重症貧血、重症な代謝性疾患(糖尿病、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症)、チアノーゼ性心疾患、高度の徐脈性不整脈（洞性徐脈、洞停止、洞房ブロック、心室調律、洞不全症候群）、心室性期外収縮が頻発するとき、重症な肺高血圧症

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
トレッドミル検査＃	Mason-Likar 法（Mason-Likar 変法）	陰性	30 分	検査後 5 分	当日夕方	フクダ電子

○注意事項(検査説明・患者準備等)
・検査前にトイレを済ませておく
・上半身は病衣を貸出し、下は運動しやすいズボン（トレーニングパンツなど）または貸し出しの半ズボンを着用してもらう。靴下は脱ぎ、ズボンの裾はまくる。時計等ははずす。胸毛が多い場合は剃毛する場合がある。
・心電図を付けながら、トレッドミル上で歩き（走り）ながら、心電図、血圧変化を見る。
○受け入れ不可基準
・検査できない患者：運動負荷が困難な者
・禁忌疾患：同上

・注意を要する患者または相対性禁忌：同上

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
ホルター心電図	CM5・NASA 誘導法	有所見なし 心電図の正常値については心電図の項を参照	1 日		毎週火曜日の午後	フクダ電子

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・腕時計または携帯電話など時間の分かる物を用意する。
・筆記具を用意する。
・機械装着時は胸部を出しベッド上で仰臥位
・機械装着時の入浴、シャワーは不可
・電気毛布などの一部使用制限あり

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：長時間心電図計を装着していることが困難な者
・禁忌疾患：
・注意を要する患者または相対性禁忌：皮膚に電極が貼れない状態の患者（テープかぶれが特に酷い等）、10 Kg 未満の小児の患者

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
肺活量（SVC)	気量型	%VC	80 %以上	5-10 分	検査後 5 分	なし	チェスト
努力性肺活量（FVC)		$FEV_{1.0}$/FVC	70 %以上	5-10 分	検査後 5 分		
最大換気量（MVV)		%MVV	80 %以上	5-10 分	検査後 5 分		

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・原則座位で検査
・身長・体重の測定・確認
・安静状態を保持しておく（直前の喫煙・飲食・運動等を避ける）
・身体を締め付けるようなものは緩めて楽に呼吸できる状態にする。

○受け入れ不可基準

・検査できない患者： 理解できない者、気切の患者
・禁忌疾患：開放性結核患者、気胸、肺塞栓
・注意を要する患者または相対性禁忌：心血管疾患、脳梗塞、脳出血、もやもや病、動脈瘤などの血管疾患を有する患者、MRSA などの呼吸器感染症の患者、過換気症候群の患者、起立性低血圧症の患者(DLco 検査)

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
機能的残気量（FRC)	閉鎖回路法（He)	%FRC 80～120% %RV 80～120% RV/TLC 20～35%（60 才まで） 35～40%以下（60 才以上）		10-20 分	検査後 5 分	なし	チェスト
肺拡散能（Dlco)	single breath 法	%DLco	80 %以上	10-20 分	検査後 5 分	なし	
		%Dlco/V_A	80 %以上				

○注意事項(検査説明・患者準備等)
・原則座位で検査
・身長・体重の測定・確認
・安静状態を保持しておく
・身体を締め付けるようなものは緩めて楽に呼吸できる状態にする。
・検査開始前 5 分以上の安静を保ち、少なくとも食後 2 時間以上経過してから検査する。
・酸素吸入をおこなっている患者は 5 分以上酸素吸入を中止後に検査を行うのが望ましい。
・飲酒は検査 4 時間前から禁酒、喫煙は 24 時間前から禁煙する。

○受け入れ不可基準

○受け入れ不可基準
・検査できない患者： 理解できない者、気切の患者
・禁忌疾患：開放性結核患者、気胸、肺塞栓
・注意を要する患者または相対性禁忌：心血管疾患、脳梗塞、脳出血、もやもや病、動脈瘤などの血管疾患を有する患者、MRSA などの呼吸器感染症の患者、過換気症候群の患者、起立性低血圧症の患者(DLco 検査)

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
O_2 消費量＃		予測値参照	20 分	検査後 5 分	なし	チェスト
BMR＃		±15 %以内	20 分	検査後 5 分	なし	

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・早朝空服時に検査

・検査前日は心身の過労をさけ、夜 10 時には就寝のこと。夕食は普通の食事を適度にとり、多量の肉食や飲食は避ける。夕食後は飲水および服薬などは中止

・検査当日の朝は、まったく飲食を止め、タバコも吸わない。検査は最後の食事から 12-14 時間後に測定が望ましい。

・外来患者は 1 時間前になるべく静かに来院してもらう。病棟患者は車椅子にて検査室へきてもらい、30 分ほど安静にする。

・読書、談話はしない。

・女性の場合月経時は避ける

○受け入れ不可基準

○受け入れ不可基準

・検査できない患者： 理解できない者、気切の患者

・禁忌疾患：開放性結核患者、気胸、肺塞栓

・注意を要する患者または相対性禁忌：心血管疾患、脳梗塞、脳出血、もやもや病、動脈瘤などの血管疾患を有する患者、MRSA などの呼吸器感染症の患者、過換気症候群の患者、起立性低血圧症の患者(DLco 検査)

検査項目	測定方法	基準範囲			検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
心エコー	M モード法	成人	男性	女性	30 分	診断後報告	エコー検討会（週 1 回）後	GE ﾍﾙｽｹｱ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ
		Ao 径	28-41 mm	25-36 mm				
		LA 径	23-40 mm	22-41 mm				
		左室拡張末期径	38-55mm	34-51mm				
		左室収縮末期径	20-37 mm	18-33 mm				
		心室中隔厚	7-11 mm	7-11 mm				
		左室後壁厚	7-11 mm	7-11 mm				

検査項目	測定方法	基準範囲			検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
		右室径	18-32 mm	17-32 mm				
		駆出率 EF（teichholz)	55-85 ％	55-88 ％				
	PW 法	E/A	1-2	1-2				
		Dct	160-240ms	160-240ms				
		E/E'(LW 側)	＜7.1	＜7.1				
	断層法	成人の場合						
		僧房弁前尖レベル	左室拡張末期径	36-52 mm				
			左室収縮末期径	23-39 mm				
		腱索レベル	左室拡張末期径	35-60 mm				
			左室収縮末期径	21-40 mm				
		左房径	27-45 mm					
		大動脈径	22-36 mm					
	modified Simpson 法 (biplane)		男性	女性				
		左室拡張末期容積	62-170 mL	55-101 mL				
		左室収縮容積	14-76 mL	13-60 mL				
		左房容積	20-57 mL	15-46 mL				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・左側臥位、仰臥位での検査

・検査前にトイレを済ませておく

・胸部が出るよう服を脱ぐ、または薄手のシャツなどまくり上げる。

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：幼児等で体動が激しく、危険を伴い、検査続行が困難となった場合

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
下肢静脈エコー	断層法	・深部静脈の血栓を認めない ・血管径の拡張や浮腫を認めない	30－40 分	診断後報告	エコー検討会（週 1 回）後	GE ﾍﾙｽｹｱ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ
下肢静脈エコー	PW 法	大腿静脈での呼吸性変動を認める				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・仰臥位、座位での検査

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：体動が激しく危険を伴い検査続行が困難な場合

・禁忌疾患：

・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
頸動脈エコー	断層法	IMT	0.5-1.0 mm	30-40 分	検査後 30 分	なし	GE ﾍﾙｽｹｱ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ
		総頸動脈径	7.0±0.9 mm				
		内頸動脈径	5.4±1.0 mm				
		椎骨動脈径	3.1±0.6 mm				
	PW 法	総頸動脈					
		最高血流速度	90±20 cm/s				
		平均血流速度	47±12 cm/s				
		拡張末期血流速度	21±7 cm/s				
		内頸動脈					
		最高血流速度	63±20 cm/s				
		平均血流速度	37±13 cm/s				
		拡張末期血流速度	21±7 cm/s				

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
		椎骨動脈					
		最高血流速度	56±17 cm/s				
		平均血流速度	30±10 cm/s				
		拡張末期血流速度	15±7 cm/s				
		その他					
		拡張末期血流速比（E/D ratio)	<1.3				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・仰臥位での検査

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：体動が激しく危険を伴い検査続行が困難な場合

・禁忌疾患：

・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
標準純音聴力検査＃	気導聴力測定法		10 分	検査後 5 分	なし	リオン
	骨導聴力測定法					

○注意事項(検査説明・患者準備等)

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：理解できない者

・禁忌疾患：

・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲			検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
簡易聴力検査（気導のみ）＃	気導聴力測定法	健康診断	1000 Hz≦30　dB	4000 Hz≦40　dB	5-10 分	検査後 5 分	なし	リオン
		人間ドック			5 分	検査後 5 分		

○注意事項(検査説明・患者準備等)

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：・理解できない者

・禁忌疾患：

・注意を要する患者または相対性禁忌：

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
インピーダンス検査＃	ティンパノメトリー法		5-10 分	検査後 5 分	なし	リオン
	レフレックス検査		10-15 分	検査後 5 分		

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・検査中は、談話したりせず、安静座位をとる

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：

・禁忌疾患：

・注意を要する患者または相対性禁忌：（レフレックス検査）鼓膜が高度に菲薄化している場合、内耳瘻孔

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
血管伸展性検査＃	心臓足首血管指数法	CAVI	～8.9	10-15 分	検査後 5-10 分	なし	フクダ電子
	足関節上腕血圧比法	ABI	0.91-1.40				

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・検査中は安静状態にし、談話したり手足を動かしたりしない

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：

・禁忌疾患：

・注意を要する患者または相対性禁忌：むくみがあったり、出血傾向がある場合、血液のうっ滞が血栓を作る可能性がある場合、うっ滞が末梢循環障害を生じる可能性がある場合、カフの装着部に、炎症、化膿性疾患、外傷等がある場合、点滴中の四肢、人工透析シャントのある四肢、カテーテル等を装着している四肢にはカフは装着できない

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間		報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
脳波	10/20 法	別記します。下記参照。	小児科	60-120 分	検査後 15-20 分	小児科で診断	日本光電
			小児科以外	60 分	検査後 15-20 分	脳外科・神経内科で診断	

○脳波の基準範囲

(1)　覚醒時

①　健常成人

覚醒、安静時の成人（25～65 歳）の脳波所見は以下の通り。

(ｱ)　閉眼状態で左右対称のα波（10 Hz 前後、30～50 μV）が後頭部優位に出現する。

(ｲ)　優位律動は、開眼、音、痛み刺激、精神活動により減衰し（α減衰、αブロッキング）、睡眠期には減少・消失する。

(ｳ)　左右対称部位でのα波の振幅は 50 %以内、周波数差は 1 Hz 以内である。

(ｴ)　低振幅β波（10～20 μV）を前頭部優位に認め、てんかん発作波や徐波などの異常波形を認めない。

②　高齢者

65 歳以上の脳波をさすが、45 歳以降には側頭部に少量の低振幅θ波（特に左）が出現するようになる。高齢者の脳波の特徴は優位律動の周波数が加齢とともに遅くなり、8～9 Hz となる。

③　小児

3 カ月で後頭部に律動性θが出始める。1～1.5 歳でα波が出現する。5～6 歳でα波とθ波の量がほぼ等しくなる。8 歳では 8～9 Hz のα波が優位となる。前頭・側頭部にかなりのθ波があっても問題はない。15～25 歳では、ほぼ成人と同じ 9～11 Hz のα波となるが、若年者後頭部徐波（posterior slow waves of youth）や、徐α異型律動（slow α variants）がみられる。

(2)　睡眠時

①　健常成人

(ｱ)　第 I 期（入眠期）

α波の周波数が遅くなって消失し、θ波が出現する。第Ⅱ期（軽睡眠期）に移行する時期には頭蓋頂鋭波（vertex sharp transient）が出現する。

(ｲ)　第Ⅱ期（軽睡眠期）

θ波と同程度の周波数だが、振幅は増加し、ときどき睡眠紡錘波（sleep spindle）がみられる。

(ｳ)　第Ⅲ、Ⅳ期（深睡眠期）

高振幅δ波がみられる。第Ⅲ期では 2 Hz 以下で振幅が 75 μV 以上の徐波が記録の 20～50 %を占める。第Ⅳ期では 2 Hz 以下で振幅が 75 μV 以上の徐波が記録の 50 %以上を占める。

(ｴ)　レム睡眠

第Ⅰ期に近い脳波を呈す。

②　高齢者

レム睡眠は加齢に伴い減少し、50 歳代では 20 %、60～70 歳代では 15 %程度となる。

③　小児

3 カ月で紡錘波、5～6 カ月で頭蓋頂鋭波が出現する。小児では覚醒～睡眠に至る変化が急で、予測不可能なことがある。睡眠時に異常と間違いやすい生理的リズムが出現するため、覚醒度の変化に気を付けて脳波を読む必要がある。

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・原則ベット上、仰臥位にて検査。
・楽な服装で、頭髪は整髪料など使用せず、清潔な状態で
・空腹でないことが望ましい
・イヤリング、ピアスははずす
・服薬が必要な患者は検査開始前に診療科または病棟で服薬のこと
・検査前にトイレを済ませておく

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：電極装着ができない患者、電極の装着ができても、起き上がるなど動作が激しい患者、歯を食いしばる、啼泣が激しいなど筋電図の混入が激しい患者
・禁忌疾患：
・注意を要する患者または相対性禁忌：以下の疾患の診断または疑いのある患者に過呼吸賦活はしない。

重篤な心疾患、急性期の脳血管障害、重篤な呼吸器疾患、もやもや病

検査項目	測定方法	基準範囲	検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
神経伝導速度＃	運動神経伝導検査		項目数による　片手片足で約 60－90 分	検査後	依頼科で診断	日本光電
	感覚神経伝導検査（逆行法）		両側上肢で 30-40 分	15-20 分		

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・検査前にトイレを済ませておく

・検査部位が見えるよう、厚手の服は脱いでもらう。

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：小児等で検査の協力が得られない場合

・禁忌疾患：ペースメーカー植え込み患者、植え込み型除細動器を入れている患者

・注意を要する患者または相対性禁忌：中心静脈など心臓に近いところまでラインが挿入されている患者

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
短潜時体性感覚誘発電位＃	SSEP	上肢		30-40 分	検査後 15 分	依頼科で診断	日本光電
		EP	7.9±0.6 ms				
		N13	12.7±0.5 ms				
		N20	18.6±0.6 ms				
		CCT	5.9±0.3 ms				
		下肢		40 分			
		各頂点潜時は、下肢の長さや加齢に影響を受けるため、 頂点間潜時と併せ異常の判定を行う。 ・N20:20 msec 付近に出現する陰性波 ・P39:39 msec 付近に出現する陽性波					

○注意事項(検査説明・患者準備等)

・検査前にトイレを済ませておく

・検査部位が見えるよう、厚手の服は脱いでもらう。

○受け入れ不可基準

・検査できない患者：小児等で検査の協力が得られない場合

・禁忌疾患：ペースメーカー植え込み患者、植え込み型除細動器を入れている患者
・注意を要する患者または相対性禁忌：中心静脈など心臓に近いところまでラインが挿入されている患者

検査項目	測定方法	基準範囲		検査所要時間	報告時間	診断	機器ﾒｰｶｰ
聴性感覚誘発電位＃	ABR	Ⅰ波潜時（80dB)	1.6±0.1 m s	30 分	検査後 10 分	脳外科・神経内科で診断	日本光電
		Ⅱ波潜時（80dB)	2.8±0.1 m s				
		Ⅲ波潜時（80dB)	3.8±0.1 m s				
		Ⅳ波潜時（80dB)	5.0±0.2 m s				
		Ⅴ波潜時（80dB)	5.8±0.2 m s				

○注意事項(検査説明・患者準備等)
・楽な服装で、頭髪は整髪料など使用せず、清潔な状態で・イヤリング、ピアスははずす
・検査前にトイレを済ませておく
・小児で安静が保てない者などは、睡眠させる・暴れる者などは鎮静等が必要

○受け入れ不可基準
・検査できない患者：高度難聴例では脳幹機能の把握を目的とする検査はできない
・禁忌疾患：
・注意を要する患者または相対性禁忌：

(9)　委託検査

委託検査項目については電子カルテからオーダーが可能です。
電子カルテ上からオーダーできない委託検査項目は、オーダー画面の「別紙の外注あり（結果報告あり）」を選択したラベルとともに外注検査依頼書を提出していただく必要があります。
委託検査（SRL）については、電子カルテのマニュアル類＞臨床検査科にて総合検査案内を参照できます。
ご不明な点は外注検査 SRL（内線 2239）にお問い合わせください。